

# 大桑 第123号

2月号

# まさたか

さかえく せかい か  
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っていきます！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！



市議員3期目  
よろしくお願ひします！

## 市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務調査費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

## 横浜市上郷矢沢コミュニティハウスについて

現在、旧矢沢小学校には公園や体育館を利用した暫定的なコミュニティハウスが整備されています。そのような中、これまでに何度かお知らせをしてきた「横浜市上郷矢沢コミュニティハウス」(暫定的なコミュニティハウスの横)が平成25年3月11日(月)に開所する予定となっております。また、その前日の3月10日(日)には開館を記念しての式典と内覧会をする予定となっております。

次に、このコミュニティハウスの中でできる施設ですが、集会場・キッズコーナー・和室・図書コーナーなどとなっており、子どもから年配の方まで、幅広い年代の方が利用する施設となりますので、多くの方に利用されることを願っております。

最後に、本格的なコミュニティハウスの横には上でも書いたように、体育館を利用した暫定的なコミュニティハウスが整備されています。この暫定的なコミュニティハウスについては、様々な意見を頂いており、その利用方法を検討しております。

## 大桑新聞

プロフィール

大桑正貴(まさたか)

第123号(2月号)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : [m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp](mailto:m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp)

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型

横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院卒業

平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選

家族 : 妻、子(3人)、ママ(猫)、グリ(犬)

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

## 12月分の収支報告(収入は政務調査費55万円/毎月)

平成24年度12月現在の政務調査費累計残高は87,799円です。

今月の支出の内訳

研究会・研修会費	0円	会議費	0円
調査研究費	26,890円	事務費	9,582円
資料費	7,170円	事務所費	94,002円
広報・広聴費	415,398円	その他	0円
人件費	0円		

12月の支出合計は

**553,042円**です。

### 近況報告

平成25年第1回市会定例会(議会)ですが、平成25年2月1日(金)から平成25年3月26日(火)で開催される予定となっております。

そのような中、今回の議会は平成25年度の横浜市の予算を決める議会になります。一方で、昨年の末に政権が変わり、国の政策が大きく変わっています。その変化によって横浜市にどのような影響があるか、まだはっきりとは分かりませんが、何か大きな変化があれば大桑新聞でお知らせしていきますので、よろしくお祈りします。

### 重症心身障害児施設について

これまでも何度かお知らせをした、環状3号線をはさんで旧港南台高校の向かいの空き地に建設予定の重症心身障害児施設ですが、施設の設計に入っております。そのような状況の中、横浜市は施設の利用を希望されている方の待機状況や地域の方の意見を踏まえるなどして、施設の規模の見直しをしました。

施設の規模ですが、これまでの定員200人(長期入所174人、短期入所26人)から160人(長期入所136人、短期入所24人)となりました。今回の見直しによって長期入所の施設規模は小さくなりましたが、短期入所の施設規模はほぼ変わりがないという方向で決まりました。これにより、横浜市内の在宅での支援を必要とされている方への支援機能は更に強化されることとなります。

### 大船駅北地区の再開発について

大船駅笠間口からほど近いバスロータリーや家電量販店付近を一体的に再開発する計画があるとお知らせしてきましたが、開発を進めるにあたり、地域への説明を始めることになりましたので、ここで改めてお知らせします。

この説明会は大船駅北口地区の再開発の事業概要などについて、再開発準備組合と横浜市が共催で開催します。また、今回の説明会は平成25年2月8日(金)や2月10日(日)に笠間小学校でおこなわれますが、今後も説明会は実施される予定です。ご理解頂けるようお願いいたします。

### 栄区のまちづくり

これまでも何度かお知らせをしておりますが、今後、栄区の人口は減少すると予想されています。そのような中、栄区では本郷台駅周辺のまちづくりについて検討を始めています。これは本郷台駅前にある国家公務員住宅(南小菅ヶ谷住宅)の廃止が決まったこと(国の資産整理のため)などをきっかけにして、栄区のまちづくりを考えていこうというものです。

今後、日本の人口が急激に減少するということが分かっている以上、栄区の人口も減少するという覚悟を持つ必要があります。一方で、その人口減少を少しでもゆるやかにするために、栄区としては本郷台駅前を便利で魅力ある場所にしていく必要があります。私は鉄道駅を中心にコンパクトな栄区を作っていく必要があると感じています。



大桑新聞ではみなさまとともに、

栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : [m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp](mailto:m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp)